

令和6年度8月定例記者会見 次第

日時：8月26日（月）13時30分

会場：糸島市役所 庁議室

【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、
読売新聞社、NHK福岡放送局、時事通信社
〔糸島市〕市長、副市長、教育長、関係課（下記参照）

1 市長あいさつ

2 案件

①庁舎市民ホールの貸し出しについて

【市長発表】
公共施設管理課

②令和6年糸島市議会第3回定例会提出議案について

【市長発表】
総務課

③令和6年度糸島市補正予算の概要について

【市長発表】
財政課

④令和5年度決算の概要について

【市長発表】
財政課

3 懇談・その他

■次回定例記者会見の開催日時（予定）

日時：9月25日（水）10時30分～

場所：糸島市役所 庁議室

糸島市庁舎市民ホールの利用受付の開始について

1. 概要

庁舎市民ホールは市民交流や活動の拠点として、市の事務及び事業に支障のない範囲で市民の利用ができます。

➤ 想定利用

- (1) 市の主催行事並びに地方公共団体等の後援、共催事業
- (2) 市民交流行事（会議、研修会、公演会、ワークショップなど）
- (3) 文化的な行事（作品展示会、演奏会、上映会など）

2. 使用できない日

- (1) 12月29日から翌年の1月3日までの日
- (2) 市の業務で使用する日
- (3) 庁舎管理上使用することができない日

3. 使用できる時間

原則午前9時から午後10時まで

4. 使用できる期間

連続して使用できる期間は7日間まで

5. 使用料について

1時間当たりの使用料は下記のとおりです。

① 建物使用料

区 分	建物使用料
市民ホール（172 m ² ） 机 30 台、椅子 80 脚 音響・映像設備一式	360 円

②設備使用料（使用時のみ）

冷暖房使用料
150 円



※参考：【 】は冷暖房使用時の金額

1日使用した場合： 360 円×13 時間 = 4,680 円【 6,630 円】

7日使用した場合： 360 円×13 時間×7 日 = 32,760 円【46,410 円】

6. 今後のスケジュール

市民ホールの貸出は、令和7年1月4日（土）から利用を開始します。

令和6年 9月1日 広報9月号・ホームページ（利用開始のお知らせ）

令和6年10月1日 申請書受付開始

令和7年 1月4日 利用開始

令和6年糸島市議会第3回定例会提出議案について

- ☆ 9月2日から開会予定の糸島市議会第3回定例会に付議する議案を、本日送付いたしました。
- ☆ 案件といたしましては、諮問第7号「人権擁護委員の候補者の推薦について」から議案第87号「令和5年度糸島市下水道事業会計決算の認定について」までの34議案のほか、報告4件を提案させていただくこととしております。

※提出議案 34件

◇ 人事案件〔6件〕

人権擁護委員の候補者の推薦について（6件）

◇ 協議議案〔1件〕

福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について

◇ 条例議案〔4件〕

【新規条例1件】

糸島市こどもの権利条例について

【一部改正条例3件】

糸島市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について

糸島市放課後児童クラブ条例等の一部を改正する条例について

糸島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

◇ その他の議案〔4件〕

財産の取得について

財産の取得について

工事請負契約の締結について（糸島市クリーンセンター設備改修工事）

市道路線の認定について

◇ 補正予算〔9件〕

令和6年度糸島市一般会計補正予算（第4号）

令和6年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）

令和6年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

令和6年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

令和6年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

令和6年度糸島市二丈福吉財産区特別会計補正予算（第1号）
令和6年度糸島市二丈一貴山財産区特別会計補正予算（第1号）
令和6年度糸島市水道事業会計補正予算（第1号）
令和6年度糸島市下水道事業会計補正予算（第3号）

◇ 令和5年度決算認定〔10件〕

※報告 4件

◇ 令和5年度糸島市継続費精算報告書について
令和5年度決算に基づく糸島市財政健全化判断比率及び資金不足比率について
議会の委任による専決処分について（職員の公務中に生じた車両事故の損害賠償及び和解）
議会の委任による専決処分について（職員の公務中に生じた車両事故の損害賠償及び和解）

☆ 議案の内容といたしましては、

●人事案件（6件）

【総務課、人権・男女共同参画推進課】

諮問第7号～諮問第12号 人権擁護委員の候補者の推薦について

※ 人権擁護委員の任期満了に伴い、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、市長が法務大臣に人権擁護委員の候補者を推薦するに当たり、議会の意見を求めるもの。

- ・戸高 健 （とだか たけし、波多江校区、再任）
- ・佐々木 久郎 （ささき きゅうろう、東風校区、新任）
- ・松吉 幹人 （まつよし みきと、前原校区、新任）
- ・牧 洋 （まき ひろし、南風校区、新任）
- ・納富 貴子 （のうとみ たかこ、加布里校区、新任）
- ・姫野 吉秀 （ひめの よしひで、福吉校区、再任）
- ・令和7年1月1日から令和9年12月31日まで（3年間）

●協議議案（1件）

【国保年金課】

議案第60号 福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について

※ 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行により、現行の被保険者証が発行されなくなることに伴い、福岡県後期高齢者医療広域連合規約を変更するため、議会の議決を求めるもの。

●条例議案（４件）

〔新規（１件）〕

【子育て支援課】

議案第６１号 糸島市こどもの権利条例について

※ 児童の権利に関する条約及びこども基本法に基づき、こどもの権利を保障し、こどもが、自らが有する権利を理解し、自らの意思で成長することの大切さをおとなと共に分かち合うことを通して、自分も他者も大切にし、いきいきと育つことができる、こどもにやさしいまちづくりの実現を目的として条例を制定するもの。

〔一部改正（３件）〕

【福祉保護課】

議案第６２号 糸島市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について

※ 生活保護法及び児童手当法の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

【市民課】

議案第６３号 糸島市放課後児童クラブ条例等の一部を改正する条例について

※ 住居表示の実施に伴い、条例を改正するもの。

【国保年金課】

議案第６４号 糸島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

※ 国民健康保険法の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

●その他の議案（４件）

【警備課】

議案第６５号 財産の取得について

※ 水槽付消防ポンプ自動車１台を購入するため、物品購入契約を締結するに当たり、議会の議決を求めるもの。

契約の金額 ７５，４６８，７２０円

契約の相手方 日本機械工業株式会社 福岡営業所

【警防課】

議案第６６号 財産の取得について

※ 消防団消防ポンプ自動車１台を購入するため、物品購入契約を締結するに当たり、議会の議決を求めるもの。

契約の金額 ２５，９９６，８９０円

契約の相手方 小川ポンプ工業株式会社 福岡事務所

【環境政策課】

議案第67号 工事請負契約の締結について（糸島市クリーンセンター設備改修工事）

※ 糸島市クリーンセンター設備改修工事を施工するため、工事請負契約を締結するに当たり、議会の議決を求めるもの。

契約の金額 935,000,000円

契約の相手方 日鉄エンジニアリング株式会社九州支社

【建設課】

議案第68号 市道路線の認定について

※ 市道路線（4路線）を認定するため、議会の議決を求めるもの。

●令和6年度補正予算（9件）

【財政課】

議案第69号 令和6年度糸島市一般会計補正予算（第4号）

※ 今回の補正：11億8,673万7千円を追加し、予算総額478億9,649万4千円とする。

【別途財政課作成資料あり】

【人権・男女共同参画推進課】

議案第70号 令和6年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）

※ 今回の補正：2万6千円を追加し、予算総額910万9千円とする。

【国保年金課】

議案第71号 令和6年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

※ 今回の補正：2,110万4千円を追加し、予算総額130億8,578万9千円とする。

【介護・高齢者支援課】

議案第72号 令和6年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

※ 今回の補正：6億3,498万4千円を追加し、予算総額94億3,002万4千円とする。

【国保年金課】

議案第73号 令和6年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

※ 今回の補正：2,322万4千円を追加し、予算総額19億5,900万5千円とする。

【水産林務課】

議案第74号 令和6年度糸島市二丈福吉財産区特別会計補正予算（第1号）

※ 今回の補正：13万8千円を減額し、予算総額215万2千円とする。

【水産林務課】

議案第75号 令和6年度糸島市二丈一貴山財産区特別会計補正予算（第1号）

※ 今回の補正：4万9千円を追加し、予算総額192万9千円とする。

【業務課】

議案第76号 令和6年度糸島市水道事業会計補正予算（第1号）

※ 今回の補正：収益的支出の既決予定額の補正等

【業務課】

議案第77号 令和6年度糸島市下水道事業会計補正予算（第3号）

※ 今回の補正：収益的支出の既決予定額の補正

●令和5年度決算認定（10件）

※ 地方自治法第233条第3項の規定により、監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。＜8件＞

【財政課】

議案第78号 令和5年度糸島市一般会計歳入歳出決算の認定について

【人権・男女共同参画推進課】

議案第79号 令和5年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【国保年金課】

議案第80号 令和5年度糸島市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【介護・高齢者支援課】

議案第81号 令和5年度糸島市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【国保年金課】

議案第82号 令和5年度糸島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

【コミュニティ推進課】

議案第83号 令和5年度糸島市渡船事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【水産林務課】

議案第84号 令和5年度糸島市二丈福吉財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

【水産林務課】

議案第85号 令和5年度糸島市二丈一貴山財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

※ 地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。＜2件＞

【業務課】

議案第86号 令和5年度糸島市水道事業会計決算の認定について

【業務課】

議案第87号 令和5年度糸島市下水道事業会計決算の認定について

●報告（4件）

【財政課】

報告第12号 令和5年度糸島市継続費精算報告書について

※ 継続費に係る継続年度が終了したので、地方自治法施行令第145条第2項の規定により、議会に報告するもの。

【財政課】

報告第13号 令和5年度決算に基づく糸島市財政健全化判断比率及び資金不足比率について

※ 令和5年度決算に基づく糸島市財政健全化判断比率及び資金不足比率を算定したので、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び同法第22条第1項の規定により、監査委員の意見を付けて議会に報告するもの。

【介護・高齢者支援課】

報告第14号 議会の委任による専決処分について（職員の公務中に生じた車両事故の損害賠償及び和解）

※ 職員の公務中に生じた車両事故の損害賠償及び和解について、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分をしたので、同条第2項の規定により、議会に報告するもの。

[事故の概要]

職員が公務中に、公用車を駐車させるため後退させた際、公用車の右後部が相手方の建物の柱に接触した。これにより、相手方の建物の柱が破損した。

過失割合 市 100% 相手方 0% 損害賠償額 110,000円

【介護・高齢者支援課】

報告第15号 議会の委任による専決処分について（職員の公務中に生じた車両事故の損害賠償及び和解）

※ 職員の公務中に生じた車両事故の損害賠償及び和解について、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分をしたので、同条第2項の規定により、議会に報告するもの。

[事故の概要]

職員が公務中に、駐車場に停めた公用車から降車するため右側前方ドアを開けた際に強風にあおられ、右隣に駐車中の相手方の車両の左側前方ドアに接触した。これにより、相手方の車両の左側前方ドアが破損した。

過失割合 市 100% 相手方 0% 損害賠償額 411,100円

◆問合せ先

総務部 総務課 (担当：藤嶋)

TEL 323-1111 (代表) 内線1210

332-2100 (直通)

令和6年度一般会計補正予算(第4号)等の概要 (令和6年 第3回定例会)

■一般会計補正予算(第4号)

補正額 11億8,673万7千円の追加

補正後予算総額 478億9,649万4千円

今回の補正予算は、令和5年度決算に伴う国・県支出金返還金、当初予算編成後に生じた事務事業、基金積立金等にかかる予算を追加計上しています。
財源は、地方交付税、国県支出金、繰越金等で対応しています。

＜補正予算に係る主な事業＞

() は、所管課

【一般会計：歳出】

1 款 議会費

◆ P 24～25 議会諸経費 20万4千円

○令和6年12月からの常任委員会のライブ中継開始に伴う委託料等を計上します。

(議事課)

2 款 総務費

◆ P 24～25 情報システム管理費 5,860万8千円

○国の方針に基づき、基幹系業務システムの標準化・共通化を行うための電算システム開発等委託料を計上します。

○財源：諸収入

(情報政策課)

3 款 民生費

◆ P30～31 児童健全育成推進事業費（需用費） 91万4千円

○糸島市こどもの権利条例の制定に伴う周知用リーフレットの印刷製本費を計上します。
(子育て支援課)

◆ P32～33 子ども・子育て支援事業費（負担金補助及び交付金、扶助費） 4億1,510万8千円

○公定価格（地域区分/6→10%）の改定による施設型給付費等の増額、物価高騰対策として、保護者の負担軽減のため、保育所等への給食費支援を行う予算を計上します。
○財源：国庫支出金、県支出金 (子ども課)

◆ P32～33 母子福祉費（扶助費） 548万円

○国の制度拡充に伴い、母子家庭等高等職業訓練促進給付金を増額計上します。
○財源：国庫支出金 (子育て支援課)

◆ P28～35 国・県支出金等過年度収入返還金（償還金利子及び割引料） 2億9,599万2千円

○令和5年度事業の実績等により、国・県支出金を返還します。
(福祉保護課、地域福祉課、介護・高齢者支援課、子育て支援課、子ども課)

4 款 衛生費

◆ P36～37 予防接種事業費（委託料） 97万7千円

○接種記録データ作成業務を新たに委託することに伴う予算を計上します。相手方は、IT系業務特化型共同オフィス「データワークラボ ITOSHIMA」を予定しており、障がいのある人の就労支援、工賃向上を目的としています。
(健康づくり課)

◆ P36～37 国・県支出金等過年度収入返還金（償還金利子及び割引料） 7,306万8千円

○令和5年度事業の実績等により、国・県支出金を返還します。
(健康づくり課、子育て支援課)

6 款 農林水産業費

◆ P40～41 野北漁港整備事業費 75万9千円

○漁港利用者の安全確保のため、水深が浅い場所の特定等を行うための測量費を計上します。
(水産林務課)

8 款 土木費

◆ P40～41 道路維持管理費 386万7千円

○民間開発に伴い、開発区域外の周辺道路の寄附採納があり、山林全体を全筆測量する必要が生じたため、境界確定測量委託費等を増額計上します。

(建設課)

◆ P42～43 河川維持管理費 459万6千円

○経年劣化による護岸浸食が分かり、早急に護岸補修する必要が生じたため、修繕料を増額計上します。

(建設課)

9 款 消防費

◆ P42～43 地域防災対策費 17万3千円

○地域住民を防災マイスター※に認定する要件の一つとなる防災士資格取得のための研修受講費用に対する補助を増額計上します。

※地域での防災訓練等の企画や運営等を行い、防災指導を行うことができる人材のこと。

(危機管理課)

10 款 教育費

◆ P46～47 スポーツ推進委員費 8万6千円

○市スポーツ推進委員の令和6年度全国連合スポーツ推進委員功労者表彰の受賞に当たり、授賞式への参加費用を計上します。

(生涯学習課)

13 款 諸支出金

◆ P46～47 財政調整基金積立金 3億1,208万4千円

○令和5年度の実質収支額（6億2,416万7千円）の1/2を積み立てます。

(財政課)

【一般会計：歳入】

10款 地方特例交付金

◆P12～13 地方特例交付金 2,480万4千円

○地方特例交付金の交付額決定（5億7,664万7千円）により、増額計上します。（財政課）

11款 地方交付税

◆P12～13 地方交付税 3,962万5千円

○普通地方交付税の交付額決定（81億4,862万5千円）により、増額計上します。
(財政課)

14款 使用料及び手数料

◆P14～15 使用料 58万円

○令和7年1月から、庁舎市民ホール（1階）の貸し出し開始に伴う使用料などを計上します。
(公共施設管理課、水産林務課)

15款 国庫支出金

◆P14～17 国庫負担金、国庫補助金 1億4,706万8千円

○国補助事業の採択や過年度分の追加交付等により、補助金等を増額計上します。
(介護・高齢者支援課、子ども課、健康づくり課、市民課、財政課、子育て支援課等)

16款 県支出金

◆P16～19 県負担金、県補助金等 8,407万3千円

○県補助事業の採択や過年度分の追加交付等により、補助金等を増額計上します。
(総務課、介護・高齢者支援課、子ども課、子育て支援課等)

19款 繰入金

◆P20～21 基金繰入金 3億2,823万3千円

○財源調整として、財政調整基金からの繰入金等を増額計上します。
(財政課、企画秘書課)

20款 繰越金

◆P20～21 繰越金 4億2,416万7千円

○令和5年度の実質収支額が確定したことから、当初予算額を除いた額を計上します。
(財政課)

21款 諸収入

◆P20～23 雑入 1億1,246万7千円

○デジタル基盤改革支援補助金、休日・夜間急患センター指定管理料の返還金（過年度精算分）、ふるさと応援寄附返礼品ポイント返還金等を計上します。
(情報政策課、健康づくり課、企画秘書課等)

22款 市債

◆P22～23 市債 2,432万円

○農業施設整備事業、国宝、重要文化財保存事業、臨時財政対策債等を計上します。
(財政課、農地政策課、文化課)

■第2表 継続費補正 P6

変更 1件

■第3表 債務負担行為補正 P7

追加 5件

■第4表 地方債補正 P8

変更 4件

《特別会計等》

■住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）

補正額	2万6千円追加
補正後予算総額	910万9千円

■国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

補正額	2,110万4千円追加
補正後予算総額	130億8,578万9千円

■介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

補正額	6億3,498万4千円追加
補正後予算総額	94億3,002万4千円

■後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

補正額	2,322万4千円追加
補正後予算総額	19億5,900万5千円

■二丈福吉財産区特別会計補正予算（第1号）

補正額	▲13万8千円
補正後予算総額	215万2千円

■二丈一貴山財産区特別会計補正予算（第1号）

補正額	4万9千円追加
補正後予算総額	192万9千円

■水道事業会計補正予算（第1号）

収益の支出	65万5千円追加
資本の収入	3,000万8千円追加
資本の支出	4,000万円追加

■下水道事業会計補正予算（第3号）

収益の支出	471万2千円追加
-------	-----------

令和5年度糸島市の決算見込みの概要

記者会見資料
令和6年8月26日
経営戦略部財政課

1 各会計の収支状況

(単位:円)

会計名			歳入(収入)	歳出(支出)	差引(収支)	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額
一 般 会 計			51,437,752,668	50,768,931,381	668,821,287	44,654,048	624,167,239
特 別 会 計	住宅新築資金等貸付事業特別会計		9,103,591	8,077,295	1,026,296		1,026,296
	国民健康保険事業特別会計		12,999,463,246	12,966,873,211	32,590,035		32,590,035
	介護保険事業特別会計		9,752,321,534	9,219,906,116	532,415,418		532,415,418
	後期高齢者医療特別会計		1,736,314,284	1,691,801,877	44,512,407		44,512,407
	渡船事業特別会計		90,436,189	90,435,724	465		465
	二丈福吉財産区特別会計		551,375	497,243	54,132		54,132
	二丈一貴山財産区特別会計		440,696	193,749	246,947		246,947
計 (一般会計+特別会計)			76,026,383,583	74,746,716,596	1,279,666,987	44,654,048	1,235,012,939
企 業 会 計	水道事業会計	収益的	1,939,545,554	1,656,220,484	283,325,070		
		資本的	467,144,821	1,230,265,093	▲ 763,120,272		
	下水道事業会計	収益的	2,338,306,982	1,951,047,695	387,259,287		
		資本的	445,686,000	1,278,857,472	▲ 833,171,472		

2 主な会計の概要

※()内は対前年度増減額

- **一般会計** 歳入:514.4億円(+14.7億円) 歳出:507.7億円(+25.9億円)
 - 前年度に比べ、歳入は2.9%、歳出は5.4%の増。
 - 実質収支は、前年度より11.4億円減少し、6.2億円の黒字。
- **国民健康保険事業特別会計** 歳入:130.0億円(+0.3億円) 歳出:129.7億円(+0.5億円)
 - 歳出は前年度に比べ0.4%の増。実質収支は、前年度より0.2億円減少し、0.3億円の黒字。
 - 保険給付費は91.1億円で、前年度に比べ2.6%の増。
- **介護保険事業特別会計** 歳入:97.5億円(+2.8億円) 歳出:92.2億円(+4.9億円)
 - 歳出は前年度に比べ5.6%の増。実質収支は、前年度より2.1億円減少し、5.3億円の黒字。
 - 保険給付費は76.9億円で、前年度に比べ1.9%の増。
- **後期高齢者医療特別会計** 歳入:17.4億円(+0.7億円) 歳出:16.9億円(+0.6億円)
 - 歳出は、前年度に比べ4.2%の増。実質収支は、0.4億円の黒字。
 - 県後期高齢者医療広域連合への納付金は16.5億円で、前年度に比べ4.9%の増。

□ 水道事業会計

収益的収入:19.4億円(+0.4億円) 収益的支出:16.6億円(+0.5億円)

- 前年度に比べ、収益的収入は2.0%、収益的支出は2.8%の増。
- 当年度純利益は、前年度より0.1億円減少し、2.4億円の黒字。

資本的収入:4.7億円(+0.8億円) 資本的支出:12.3億円(+2.9億円)

- 前年度に比べ、資本的収入は21.9%、資本的支出は30.2%の増。
- 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、前年度より2.0億円増加。過年度分損益勘定留保資金等で補填。

□ 下水道事業会計

収益的収入:23.4億円(▲0.2億円) 収益的支出:19.5億円(▲0.1億円)

- 前年度に比べ、収益的収入は0.8%、収益的支出は0.3%の減。
- 当年度純利益は、前年度より0.1億円減少し、3.8億円の黒字。

資本的収入:4.5億円(▲0.6億円) 資本的支出:12.8億円(▲0.8億円)

- 前年度に比べ、資本的収入は11.6%、資本的支出は5.8%の減。
- 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、前年度より0.2億円減少。過年度分損益勘定留保資金等で補填。

3 普通会計決算の概要

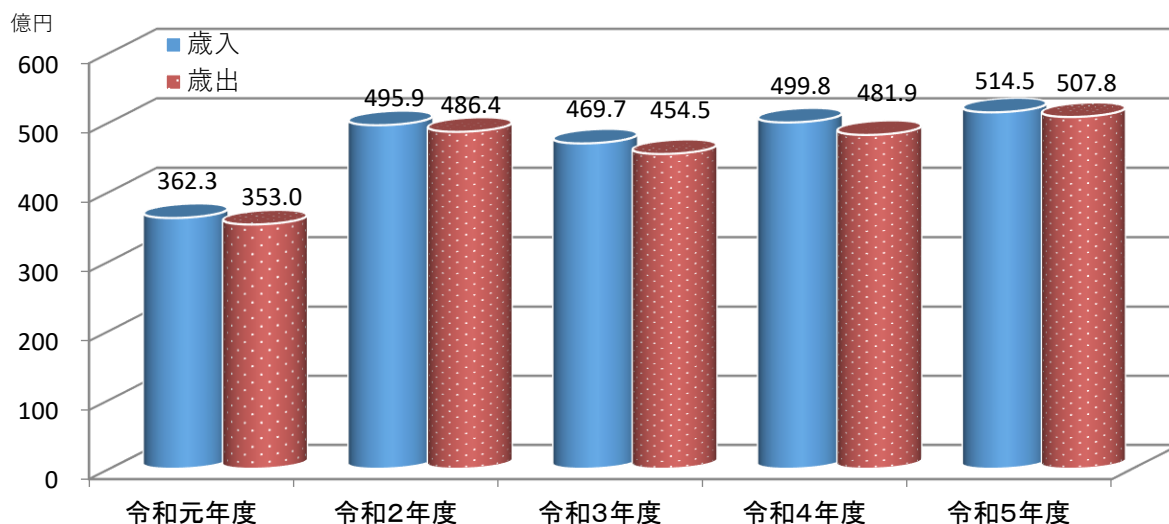
※普通会計＝一般会計＋住宅新築資金等貸付事業特別会計

(1) 決算収支等の状況

(単位:億円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳入総額	362.3	495.9	469.7	499.8	514.5
歳出総額	353.0	486.4	454.5	481.9	507.8
歳入歳出差引額(形式収支) ①	9.3	9.5	15.2	17.9	6.7
翌年度に繰り越すべき財源 ②	1.4	0.8	1.0	0.3	0.4
実質収支③(①-②)	7.9	8.6	14.2	17.6	6.3

□ 歳入及び歳出決算の推移



(2)歳 入

<歳入の状況>

(単位:千円、%)

区 分	令和4年度		令和5年度			
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	対前年度比較	
					増減額	増減率
○ 地方税	10,443,799	20.9	10,767,513	20.9	323,714	3.1
地方譲与税	368,559	0.7	372,459	0.7	3,900	1.1
利子割交付金	3,154	0.0	2,888	0.0	△ 266	△ 8.4
配当割交付金	50,935	0.1	59,605	0.1	8,670	17.0
株式等譲渡所得割交付金	42,379	0.1	73,895	0.1	31,516	74.4
地方消費税交付金	2,190,436	4.4	2,192,037	4.3	1,601	0.1
ゴルフ場利用税交付金	92,070	0.2	91,780	0.2	△ 290	△ 0.3
自動車取得税交付金	0	0.0	3,549	0.0	3,549	皆増
自動車税環境性能割交付金	52,064	0.1	63,206	0.1	11,142	21.4
法人事業税交付金	112,540	0.2	151,654	0.3	39,114	34.8
地方特例交付金	147,171	0.3	147,785	0.3	614	0.4
地方交付税	8,704,184	17.4	8,914,987	17.3	210,803	2.4
交通安全対策特別交付金	13,186	0.0	11,264	0.0	△ 1,922	△ 14.6
○ 分担金及び負担金	190,366	0.4	220,780	0.4	30,414	16.0
○ 使用料	200,663	0.4	237,482	0.5	36,819	18.3
○ 手数料	407,368	0.8	395,441	0.8	△ 11,927	△ 2.9
国庫支出金	11,075,190	22.2	10,154,739	19.7	△ 920,451	△ 8.3
県支出金	4,395,655	8.8	4,462,433	8.7	66,778	1.5
○ 財産収入	225,776	0.4	142,092	0.3	△ 83,684	△ 37.1
○ 寄附金	2,131,424	4.3	2,548,814	5.0	417,390	19.6
○ 繰入金	2,189,321	4.4	2,757,665	5.4	568,344	26.0
○ 繰越金	1,520,392	3.0	1,790,301	3.5	269,909	17.8
○ 諸収入	448,651	0.9	798,595	1.5	349,944	78.0
地方債	4,978,989	10.0	5,085,892	9.9	106,903	2.1
うち臨時財政対策債	384,167	0.8	173,592	0.3	△ 210,575	△ 54.8
合計	49,984,272	100.0	51,446,856	100.0	1,462,584	2.9
○ 自主財源	17,757,760	35.5	19,658,683	38.2	1,900,923	10.7
依存財源	32,226,512	64.5	31,788,173	61.8	△ 438,339	△ 1.4

【歳入総額増減の主な要因】

- (1) 地方税：107.7億円で過去最高額。前年度比+3.2億円(+3.1%)
 - 個人市民税(所得割)、固定資産税(家屋)などの増
 - 現年度分の収納率は、99.6%と前年度に引き続き高い収納率を維持。
- (2) 地方交付税：89.1億円で、前年度比+2.1億円(+2.4%)
 - 普通交付税+2.1億円
- (3) 国庫支出金：101.5億円で、前年度比▲9.2億円(▲8.3%)
 - 社会資本整備総合交付金、価格高騰緊急支援給付事業などの減
- (4) 寄附金：25.5億円で過去最高額。前年度比+4.2億円(+19.6%)
 - ふるさと応援寄附金、企業版ふるさと納税寄附金などの増
- (5) 地方債：50.9億円で、前年度比+1.1億円(+2.1%)
 - 新庁舎整備事業などの増

(3)歳 出

<歳出の状況:目的別>

(単位:千円、%)

区 分	令和4年度		令和5年度			
	決算額	構成比	決算額	構成比	対前年度比較	
					増減額	増減率
議会費	243,790	0.5	247,135	0.5	3,345	1.4
総務費	13,084,053	27.1	13,699,479	27.0	615,426	4.7
民生費	18,002,812	37.4	18,905,366	37.2	902,554	5.0
衛生費	4,010,240	8.3	3,577,689	7.0	△ 432,551	△ 10.8
労働費	20,574	0.0	20,737	0.0	163	0.8
農林水産業費	2,057,304	4.3	2,089,418	4.1	32,114	1.6
商工費	427,023	0.9	458,846	0.9	31,823	7.5
土木費	2,306,365	4.8	2,268,960	4.5	△ 37,405	△ 1.6
消防費	1,211,934	2.5	1,480,656	2.9	268,722	22.2
教育費	3,595,666	7.5	4,748,641	9.4	1,152,975	32.1
災害復旧費	139,736	0.3	138,733	0.3	△ 1,003	△ 0.7
公債費	3,068,350	6.4	3,107,444	6.1	39,094	1.3
諸支出金	26,124	0.0	33,904	0.1	7,780	29.8
合計	48,193,971	100.0	50,777,008	100.0	2,583,037	5.4

【歳出総額増減の主な要因(目的別)】

●総務費

前年度比+6.2億円(+4.7%)<<新庁舎整備事業、減債基金積立金などの増>>

●民生費

前年度比+9.0億円(+5.0%)<<住民税非課税世帯等支援給付事業、住民税非課税世帯等給付事業などの増>>

●衛生費

前年度比▲4.3億円(▲10.8%)<<新型コロナウイルスワクチン接種事業、ごみ焼却処理施設屋根改修事業などの減>>

●消防費

前年度比+2.7億円(+22.2%)<<防災行政無線等機能強化事業、消防施設空調設備改修事業などの増>>

●教育費

前年度比+11.5億円(+32.1%)<<教育情報システム整備事業、深江小学校校舎大規模改造事業などの増>>

＜歳出の状況：性質別＞

(単位：千円、%)

区 分		令和4年度		令和5年度			
		決算額	構成比	決算額	構成比	対前年度比較	
						増減額	増減率
1	人件費	5,231,008	10.9	5,471,998	10.8	240,990	4.6
	うち職員給	3,133,405	6.5	3,255,858	6.4	122,453	3.9
2	扶助費	12,033,379	24.9	13,424,880	26.4	1,391,501	11.6
3	公債費	3,068,350	6.4	3,107,444	6.1	39,094	1.3
内 訳	元利償還金	3,068,349	6.4	3,107,388	6.1	39,039	1.3
	一時借入金利子	1	0.0	56	0.0	55	5,500.0
1～3 義務的経費小計		20,332,737	42.2	22,004,322	43.3	1,671,585	8.2
4	物件費	6,640,687	13.8	7,116,596	14.0	475,909	7.2
5	維持補修費	207,844	0.4	186,079	0.4	△ 21,765	△ 10.5
6	補助費等	3,363,556	7.0	3,396,007	6.7	32,451	1.0
	うち一部事務組合負担金	6,645	0.0	6,446	0.0	△ 199	△ 3.0
7	積立金	3,901,672	8.1	4,562,469	9.0	660,797	16.9
8	投資及び出資金・貸付金	433,003	0.9	412,381	0.8	△ 20,622	△ 4.8
9	繰出金	4,207,464	8.7	4,286,062	8.4	78,598	1.9
10	前年度繰上充当金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4～10 小計		18,754,226	38.9	19,959,594	39.3	1,205,368	6.4
11	投資的経費	9,107,008	18.9	8,813,092	17.4	△ 293,916	△ 3.2
内 訳	うち人件費	110,481	0.2	110,240	0.2	△ 241	△ 0.2
	普通建設事業費	8,967,272	18.6	8,674,359	17.1	△ 292,913	△ 3.3
	うち単独事業費	4,344,018	9.0	6,594,004	13.0	2,249,986	51.8
	災害復旧事業費	139,736	0.3	138,733	0.3	△ 1,003	△ 0.7
	失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳出合計		48,193,971	100.0	50,777,008	100.0	2,583,037	5.4

□ 義務的経費の状況

(単位：%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
糸 島 市	53.0	38.9	48.2	42.2	43.3
県内市町村平均	47.2	38.1	48.0	45.7	－

※県内市町村：政令市を除く

【歳出総額増減の主な要因(性質別)】

(1)義務的経費:220億432万円で前年度比+16.7億円(+8.2%)

- 人件費

前年度比+2.4億円(+4.6%)《職員給、会計年度任用職員報酬、消防団員報酬などの増》

- 扶助費

前年度比+13.9億円(+11.6%)《住民税非課税世帯等支援給付事業、住民税非課税世帯等給付事業などの増》

- 公債費

前年度比+0.4億円(+1.3%)《令和4年度借入分の市債(新庁舎整備事業、運動公園整備事業など)の償還開始による増》

(2)投資的経費:88億1,309万円で前年度比▲2.9億円(▲3.2%)

- 運動公園整備事業、前原南コミュニティセンター整備事業、波多江小学校校舎大規模改造事業などの減

(3)その他の経費:199億5,959万円で前年度比+12.1億円(+6.4%)

- 物件費

前年度比+4.8億円(+7.2%)《教育情報システム整備事業、ネットワーク機器等更新事業などの増》

- 補助費等

前年度比+0.3億円(+1.0%)《ふるさと応援寄附推進事業、プレミアム付商品券事業などの増》

- 積立金

前年度比+6.6億円(+16.9%)《減債基金積立金、ふるさと応援基金積立金などの増》

- 繰出金

前年度比+0.8億円(+1.9%)《特別会計に対するもの》

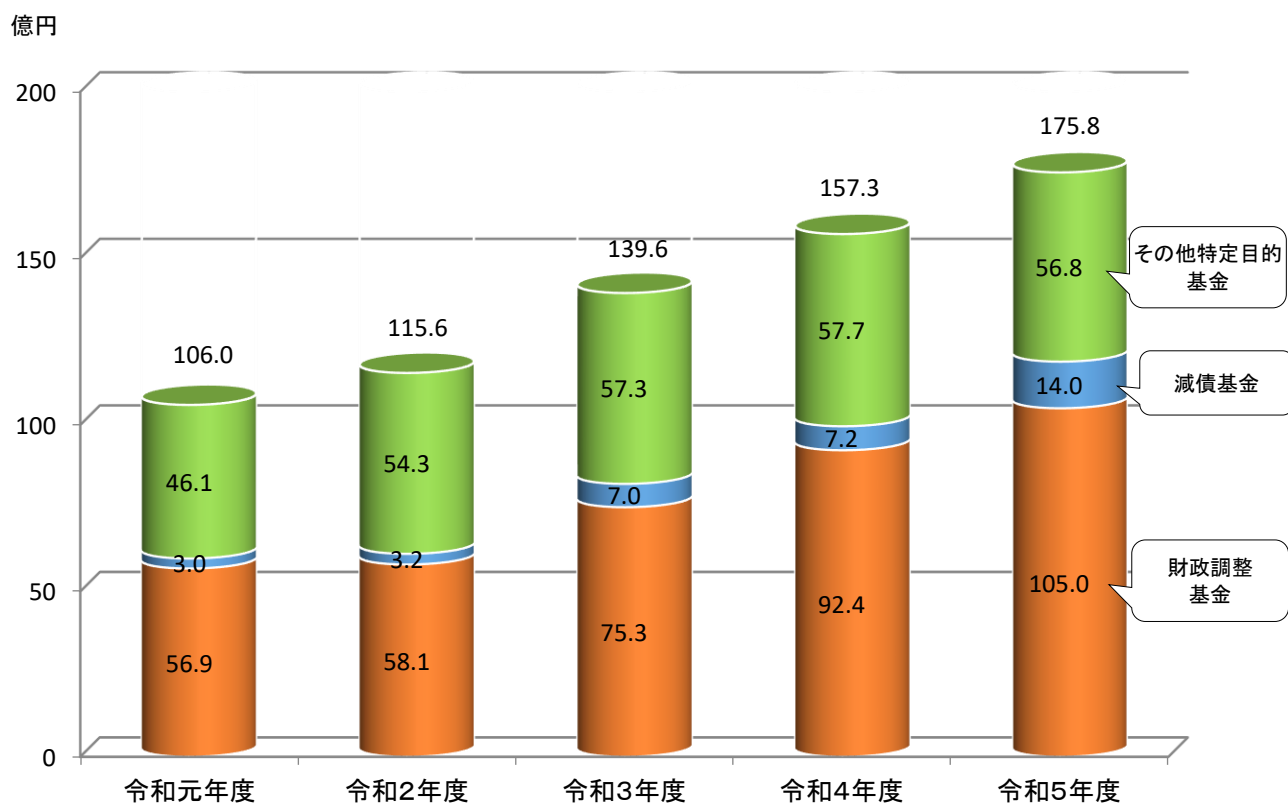
(4)基金現在高

□ 基金現在高の状況(定額運用基金を除く)

(単位:億円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
糸島市(普通会計)	106.0	115.6	139.6	157.3	175.8
うち財政調整基金	56.9	58.1	75.3	92.4	105.0
県内27市平均	106.8	109.2	119.9	130.3	—
うち財政調整基金	36.5	37.8	41.9	45.6	—

※県内27市:政令市を除く



● 普通会計の基金現在高総額は、175億7,336万円の前年度比18億4,626万円、11.8%の増

● 財政調整基金は、104億9,741万円の前年度比12億5,980万円、13.6%の増

(5) 地方債現在高

□ 地方債現在高の状況

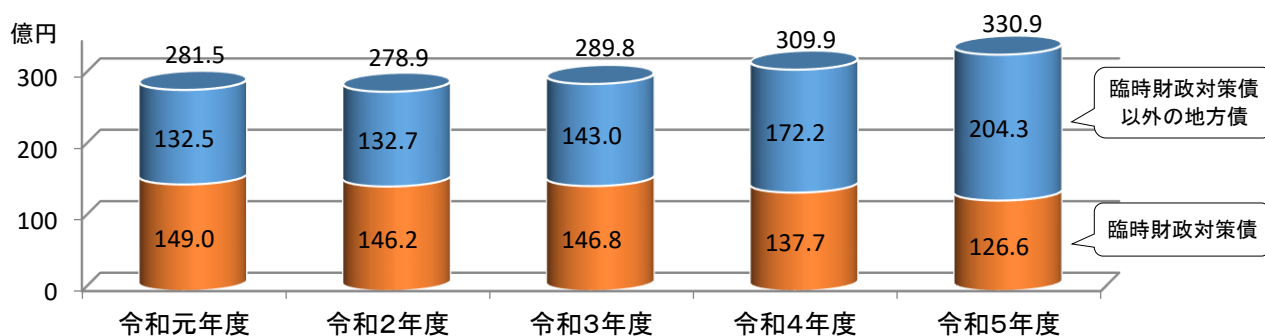
(単位: 億円)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
糸島市	全会計	467.3	454.2	454.7	463.4	474.3
	普通会計	281.5	278.9	289.8	309.9	330.9
県内27市平均普通会計		284.7	286.7	288.6	282.7	—

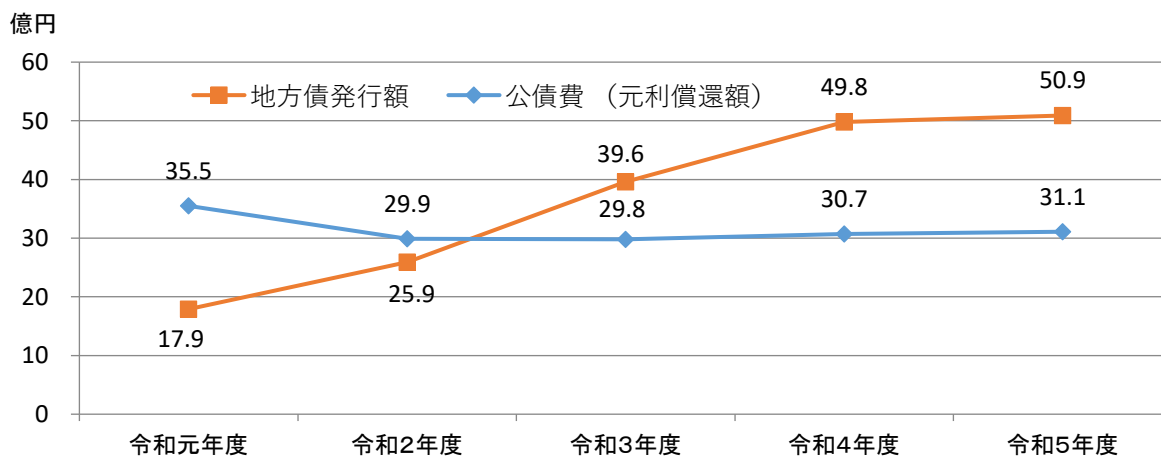
※全会計: 一般会計+特別会計+企業会計

※県内27市: 政令市を除く

□ 普通会計の地方債現在高の内訳



□ 普通会計の地方債発行額と公債費の推移



普通会計の地方債現在高: 330億8,545万円で、前年度比20億9,385万円の大幅増

- その内、臨時財政対策債現在高は126億5,291万円で、前年度比11億1,560万円、8.1%の減となり、普通会計地方債現在高では38.2%を占めます。
- 臨時財政対策債以外の地方債については、計画的な事業の実施に基づく借り入れを行っており、令和5年度は、運動公園整備事業や新庁舎整備事業等の実施により、現在高は204億3,254万円で、対前年度比32億946万円、18.6%の増となりました。

4 主な財政指標

□ 経常収支比率(普通会計)

3.4ポイント上昇

(単位: %)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
糸 島 市	89.8	89.7	81.6	82.3	85.7
県内27市平均	94.4	93.4	88.0	91.3	-

※県内27市: 政令市を除く

□ 実質公債費比率(一般+特会+企業会+水道企業団)

0.1ポイント上昇

(単位: %)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
糸 島 市	6.5	6.7	6.6	6.2	6.3
県内27市平均	6.0	5.9	5.9	5.9	-

※早期健全化基準(イエローライン)25.0%、財政再生基準(レッドライン)35.0%

□ 将来負担比率(一般+特会+企業会+水道企+土地開発公)

5年連続「将来負担なし」

(単位: %)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
糸 島 市	将来負担なし	将来負担なし	将来負担なし	将来負担なし	将来負担なし
県内27市平均	15.7	13.4	10.5	6.6	-

※早期健全化基準(イエローライン)350.0%

財政健全化判断比率は、全ての項目において早期健全化基準を下回り、健全な状態であると言えます。

- 財政構造の硬直度を示す経常収支比率は、令和5年度は85.7%と、前年度より3.4ポイント上昇しました。これは、臨時財政対策債の減少などによるものです。
- 収入に対する債務返済の割合を示す実質公債費比率は、3年平均では0.1ポイント上昇しました。
- 収入に対する将来にわたって負担すべき債務等の割合を示す将来負担比率は、5年連続で「将来負担なし」となっています。

5 令和5年度に実施した主な事業

(1) ソフト事業

教育情報システム整備事業、ネットワーク機器等更新事業、脱炭素推進重点対策加速化事業
 出産・子育て応援給付事業、総合窓口業務委託事業、障害者相談支援事業
 小中学校プロジェクター整備事業、糸島産品海外販路開拓事業

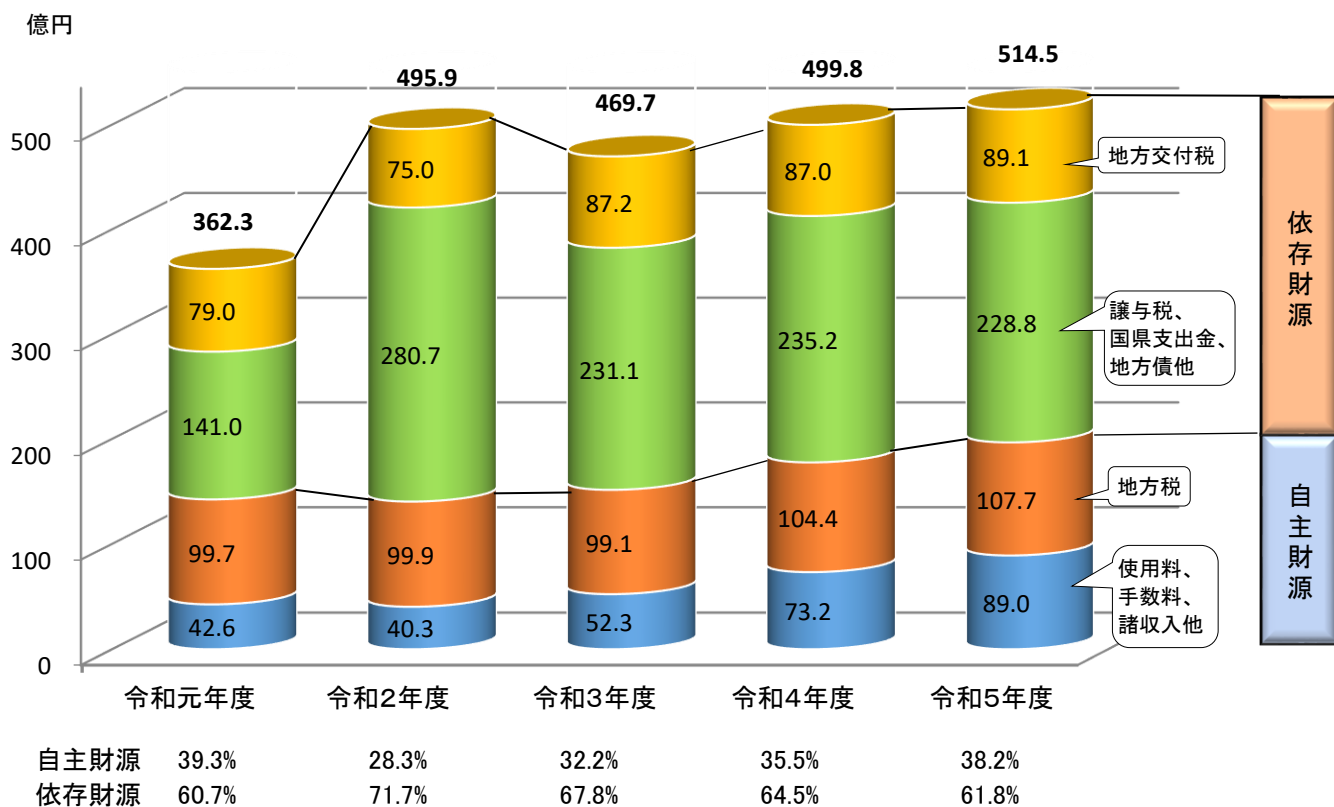
(2) ハード事業

新庁舎整備事業、前原南小学校校舎大規模改造事業、深江小学校校舎大規模改造事業
 雷山小学校屋内運動場大規模改造事業、クリーンセンター埋立飛灰再資源化処理事業
 防災行政無線等機能強化事業、民間保育所施設整備事業、エネルギー構造高度化・転換理解促進事業
 浦志有田線整備事業、民間保育所新設事業、雷山コミュニティセンター大規模改修事業
 消防施設空調設備改修事業、市営住宅岸田団地改修事業、漁村再生交付金事業

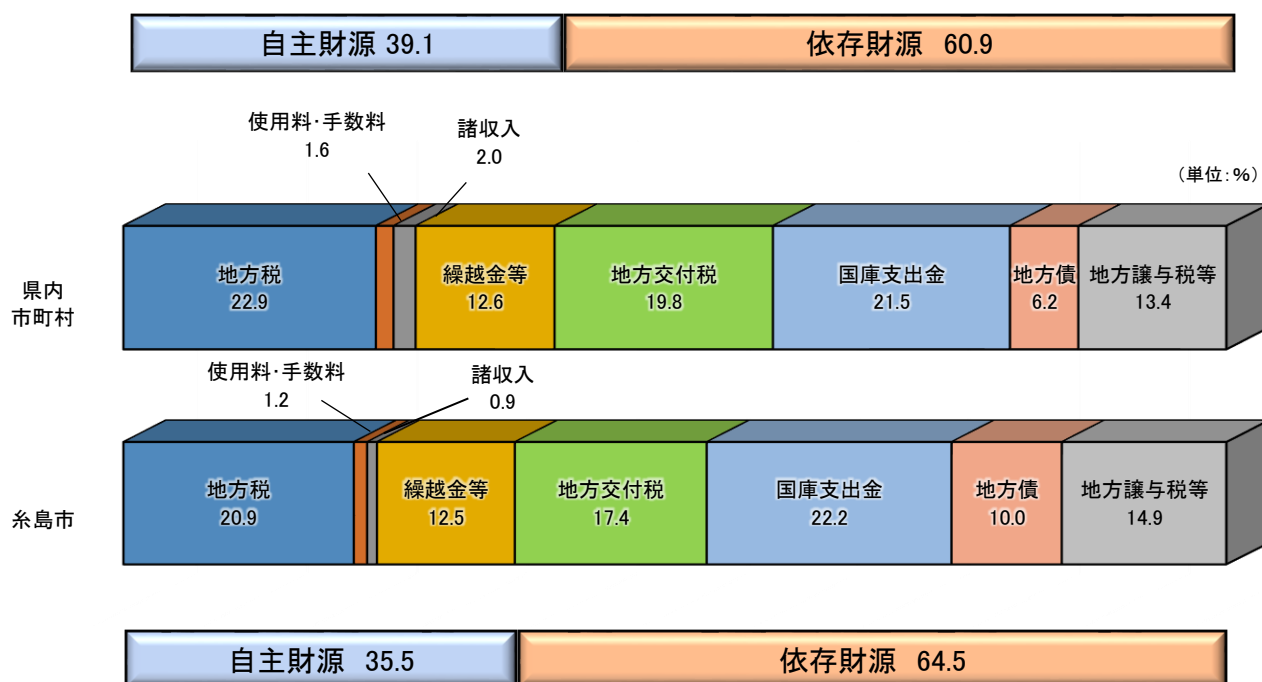
参考資料 (普通会計)

※各項目において表示単位未満を端数調整しており、計等の数値が一致しないことがあります。

□ 歳入決算額の推移(自主財源、依存財源別)

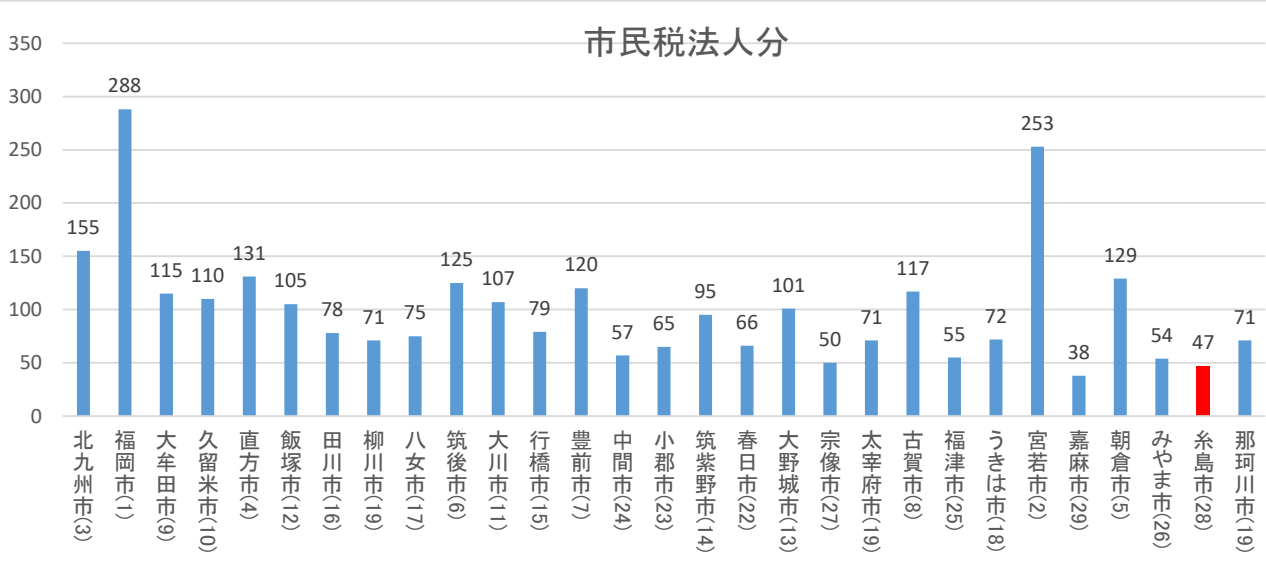
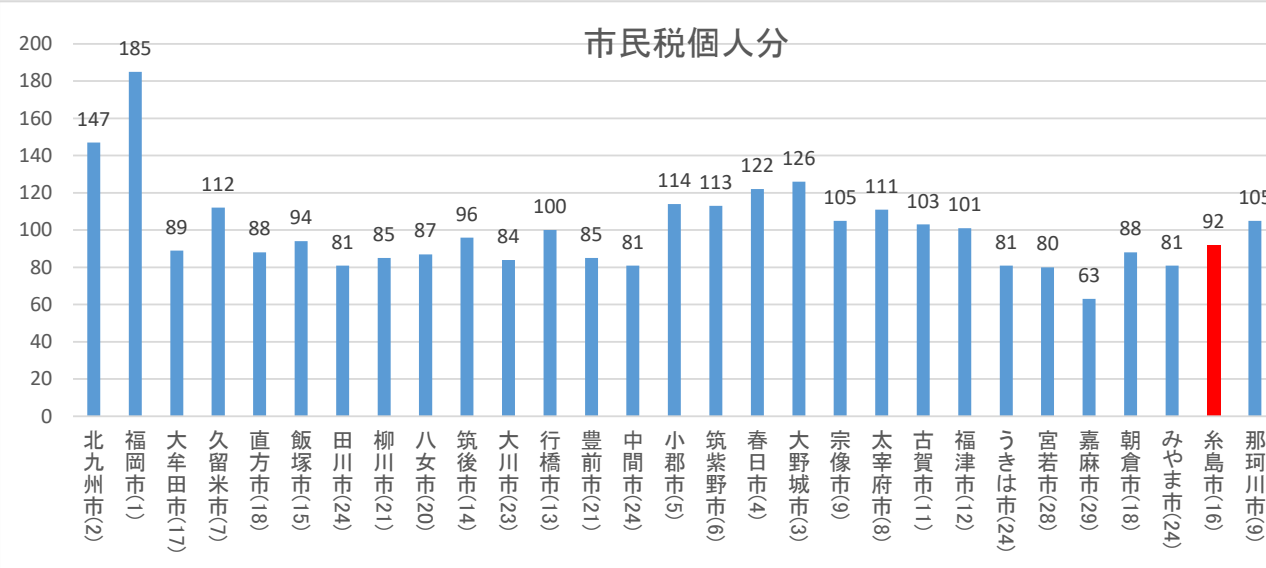
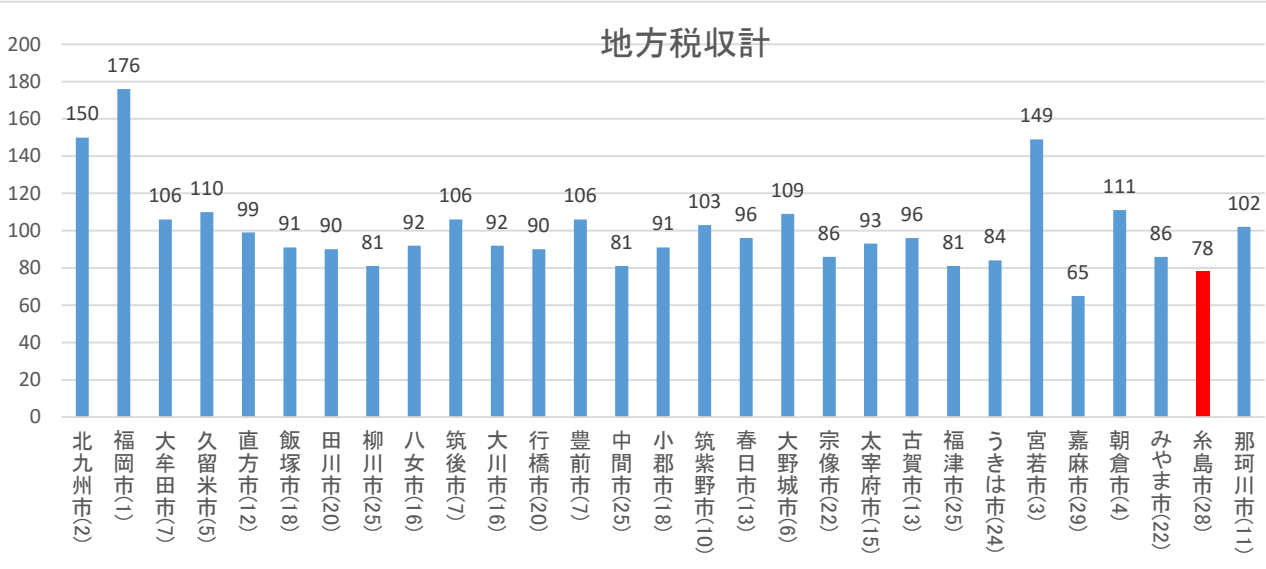


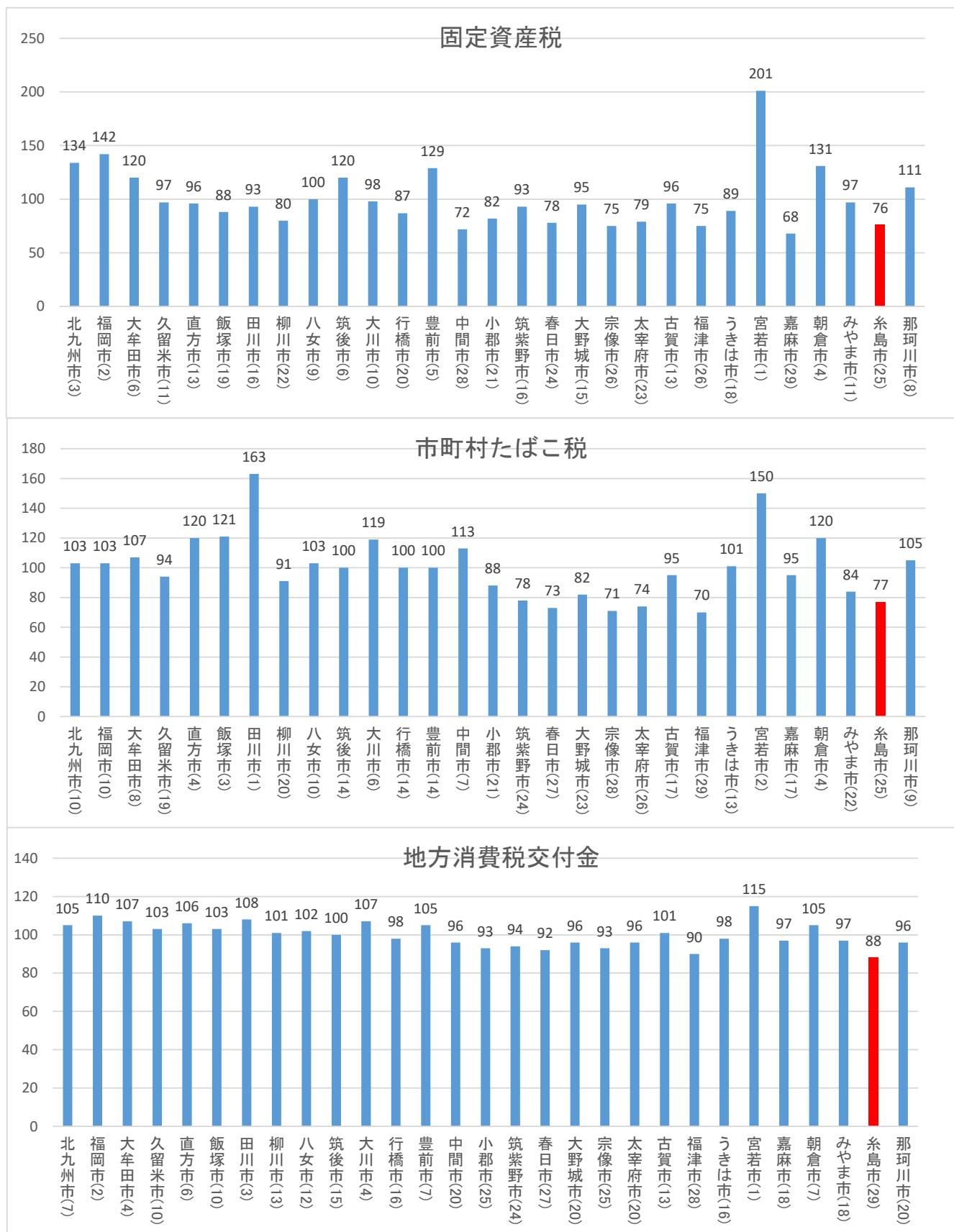
□ 歳入項目別県内比較(令和4年度)



注: 県内市町村は、政令市を除く。

□ 一人当たりの税収額の指数(令和4年度)※県内都市単純平均を100とした場合。()内は順位



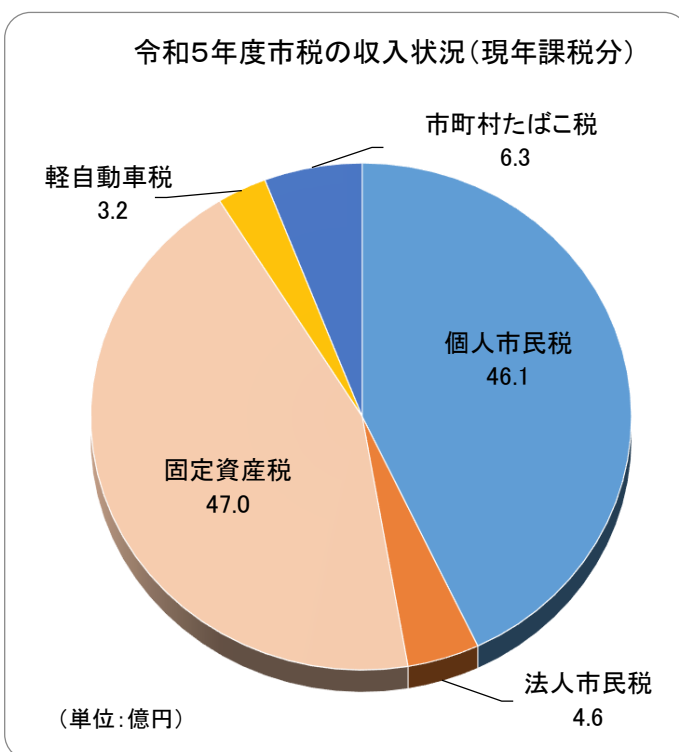


市税の状況

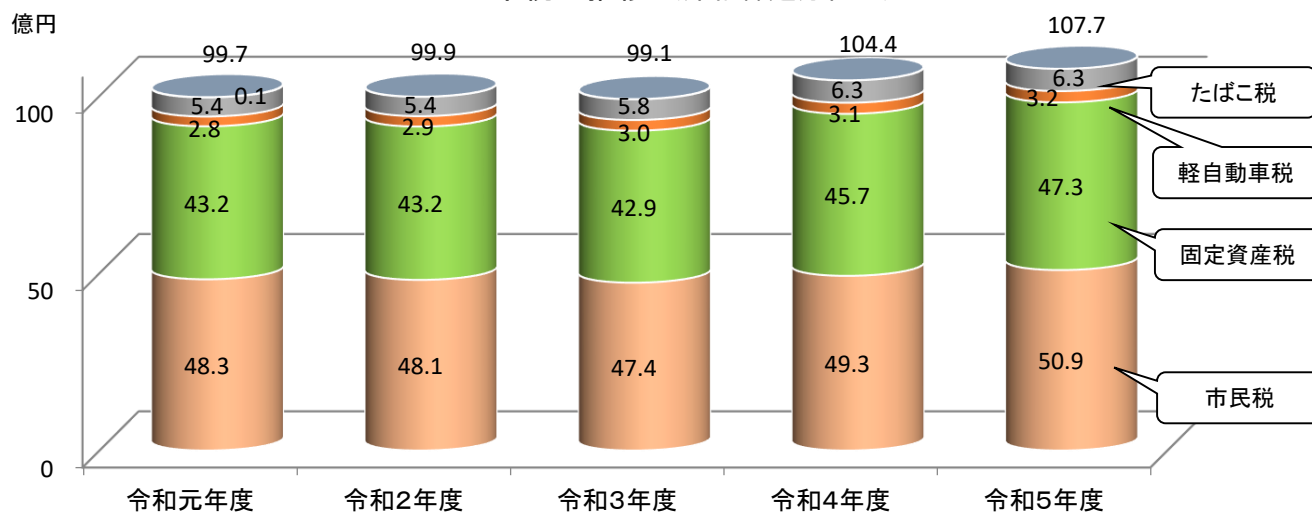
(現年課税分)

(単位: 億円、%)

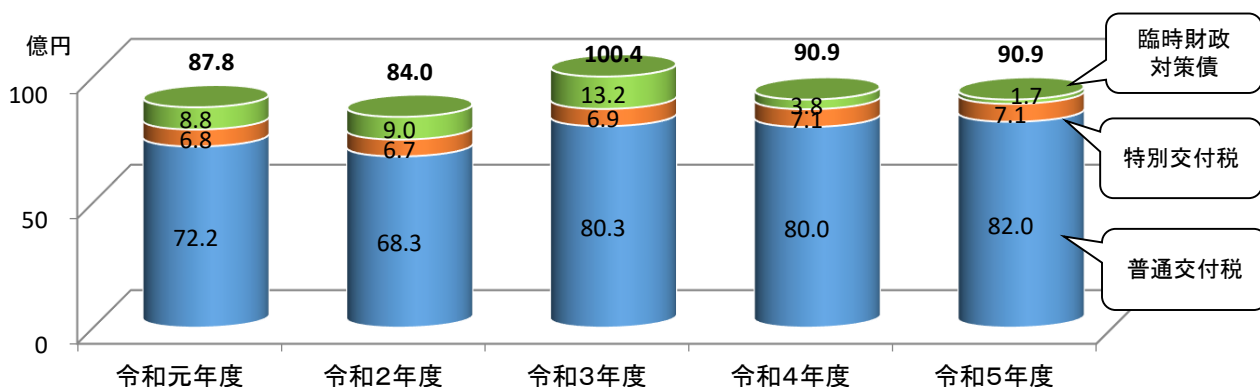
区 分	令和5年度	
	収入額	徴収率
1 市 民 税	50.7	99.5
個 人	46.1	99.4
法 人	4.6	99.8
2 固 定 資 産 税	47.0	99.7
純 固 定 資 産 税	46.9	99.7
交 付 金	0.2	100.0
3 軽 自 動 車 税	3.2	99.6
4 市 町 村 た ば こ 税	6.3	100.0
5 入 湯 税	0.0	100.0
合 計	107.2	99.6
一世帯当たり税額(円)	232,046	対前年度比 1.6
一人当たり税額(円)	103,407	対前年度比 2.9



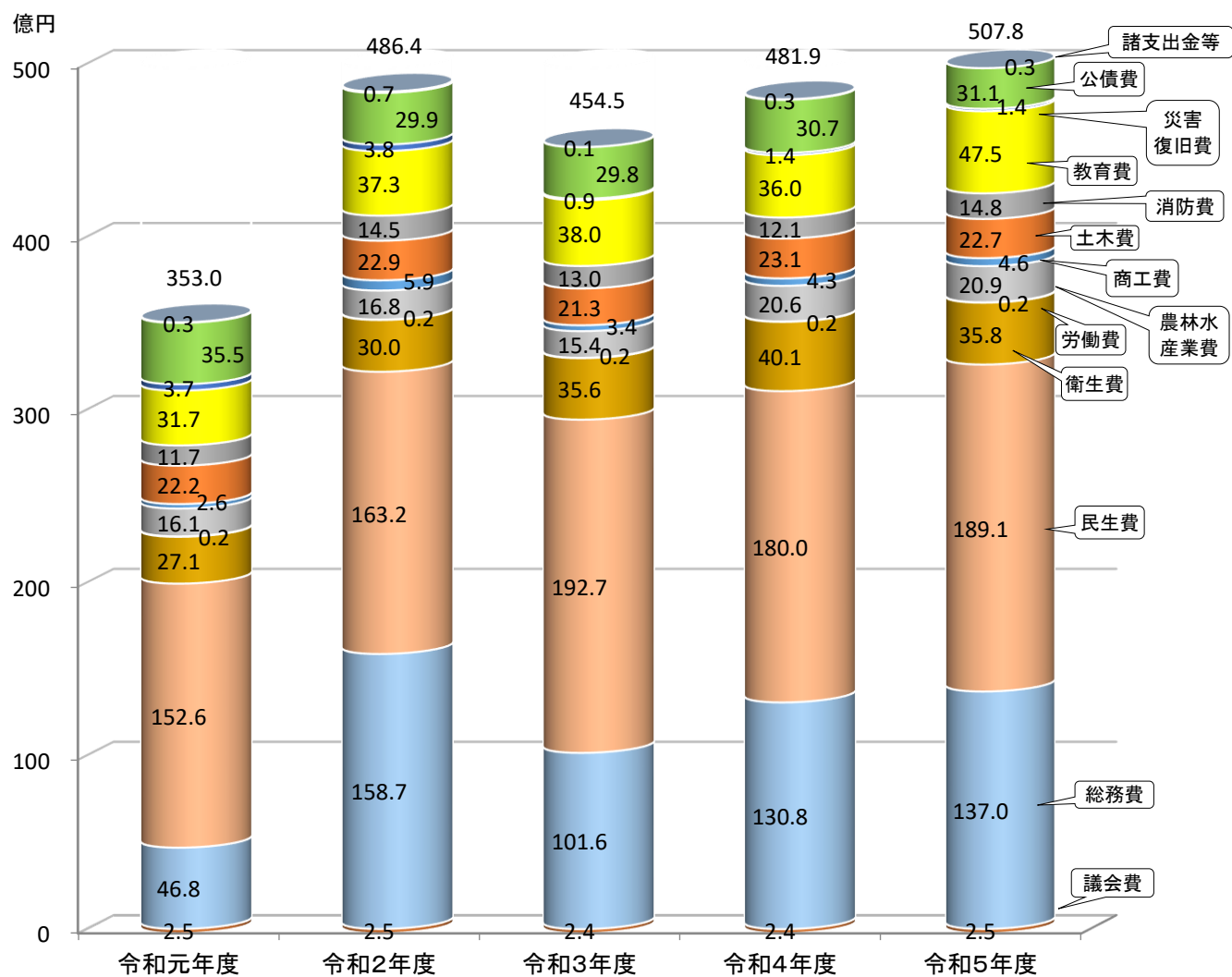
市税の推移 (滞納繰越分含む)



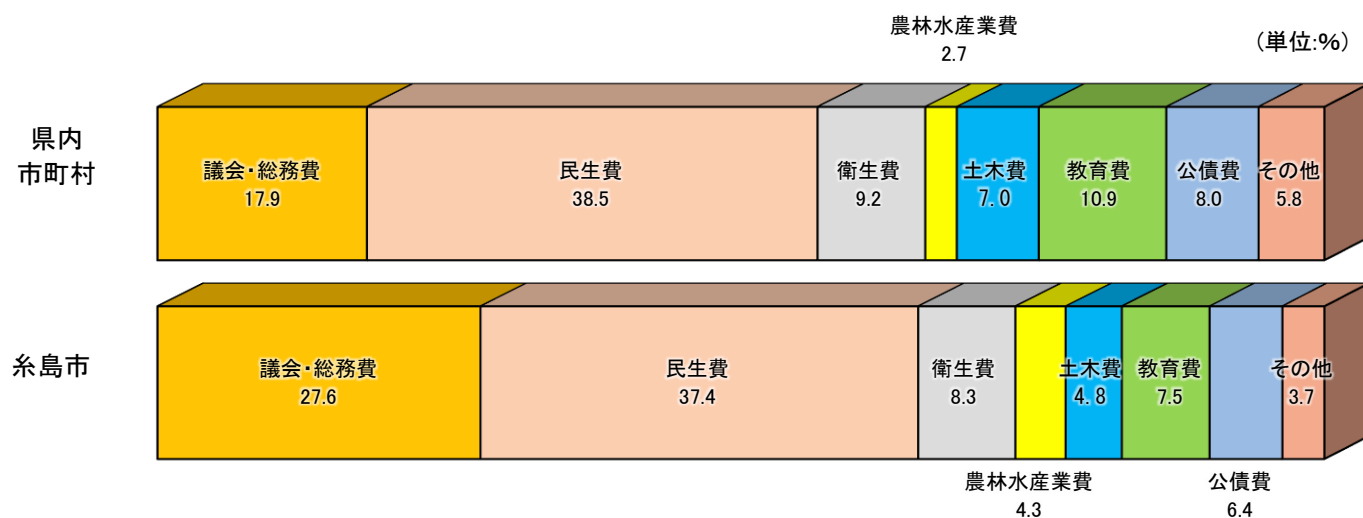
地方交付税等の状況



□ 歳出決算額の推移(目的別)

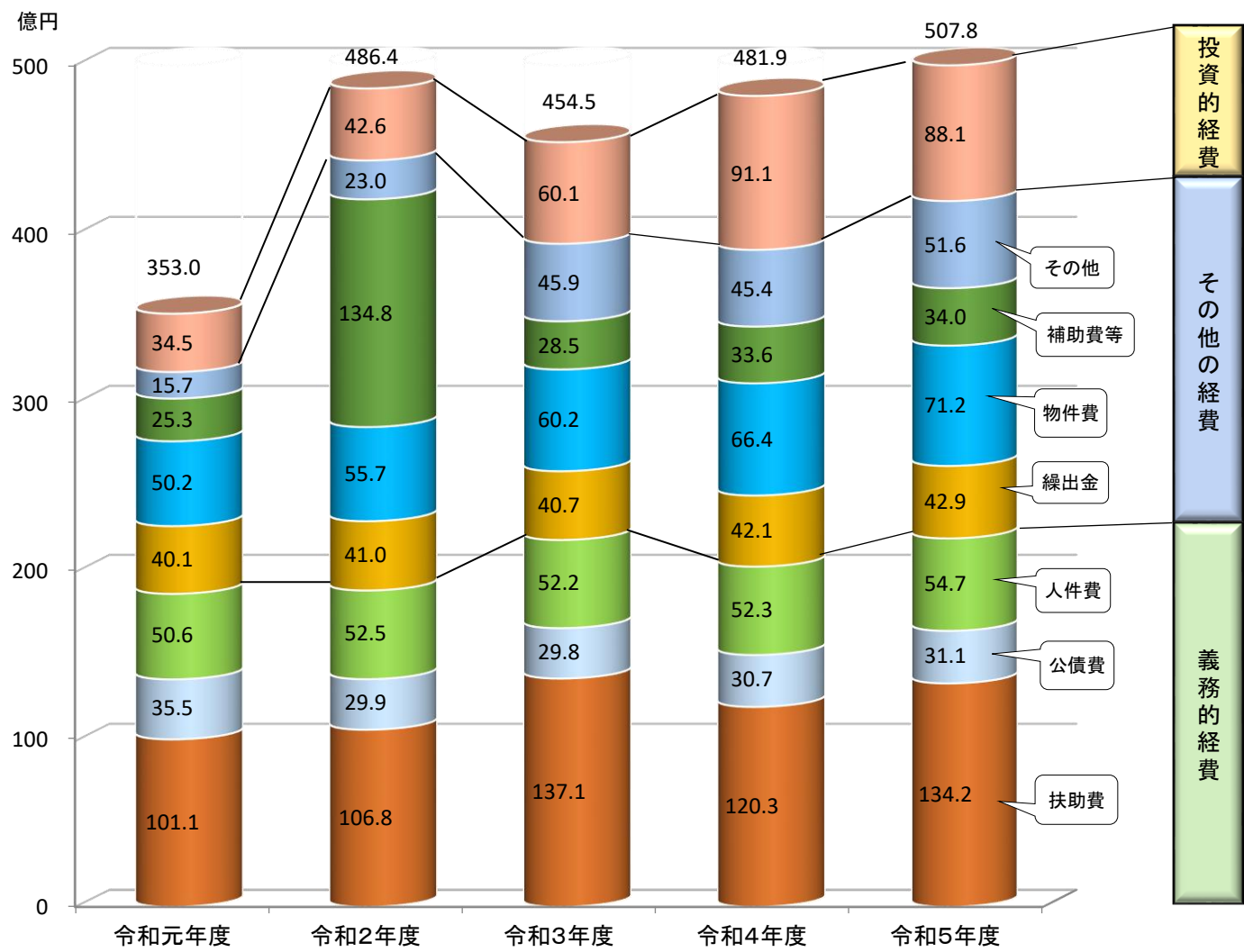


□ 歳出項目(目的)別県内比較(令和4年度)

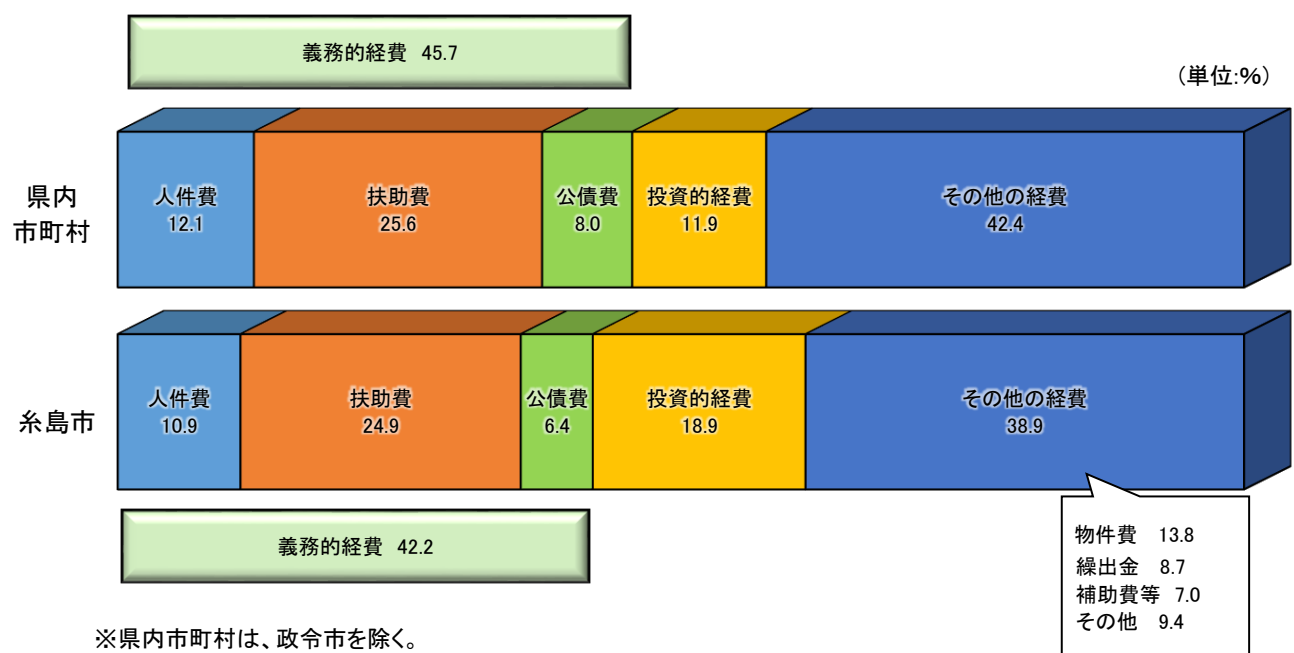


※県内市町村は、政令市を除く。

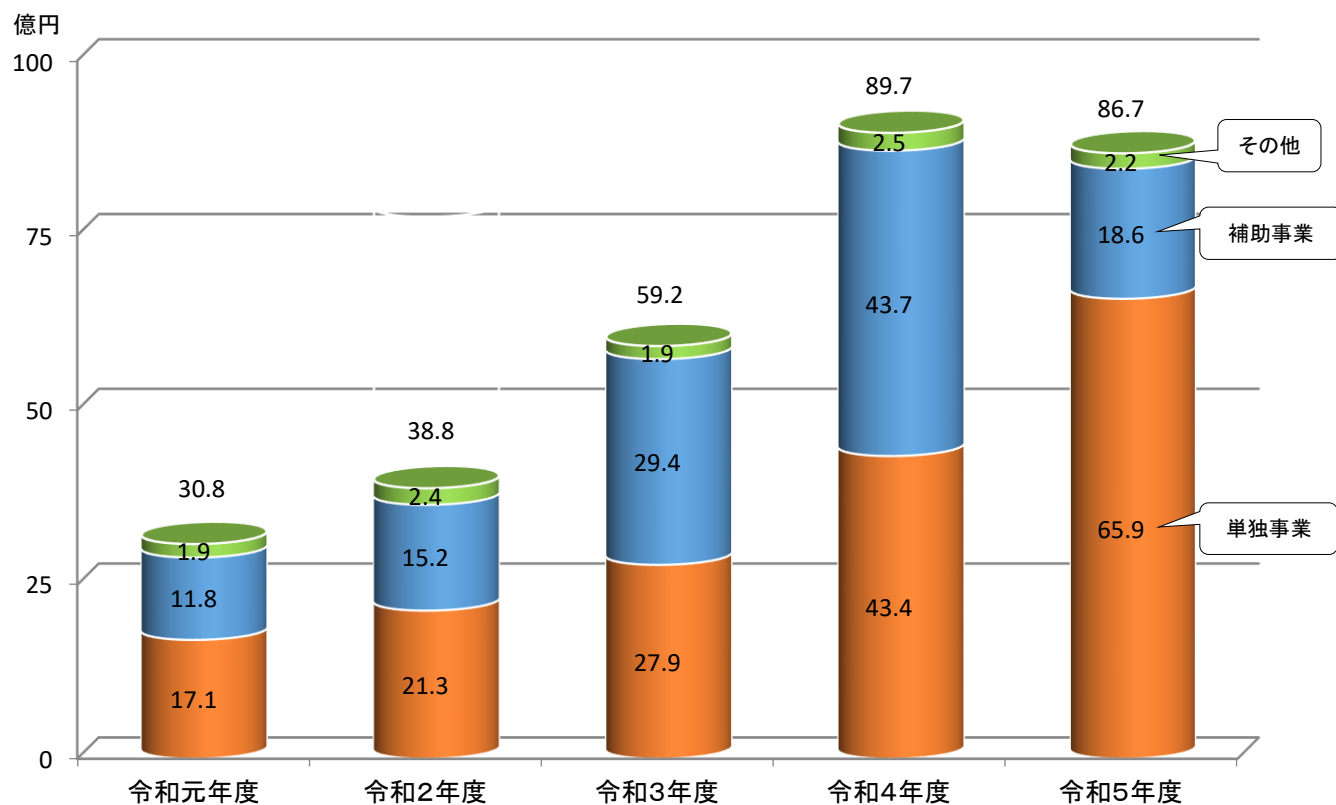
歳出決算額の推移(性質別)



歳出項目(性質)別県内比較(令和4年度)



□ 普通建設事業費の推移



□ 特別会計、公営企業会計に対する繰出し等の推移

